



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



広福寺の梅の井の詠
 下奥富の広福寺は、竜宮造
 リの山内で有名です。その山内を
 くぐる時、すぐのところは井戸と梅
 の木があります。伝説により、す
 昔、徳川三代将軍家光公が鷹
 狩りをしたとき、広福寺におた
 よりになったと云う。そのとき、井戸
 の水がわがしたお茶を召しあがり
 ながら、梅の花の美しさをほめられ
 たらうです。その後、ゆかりの井戸
 のことを「梅の井」といい、梅の木のこと
 を「おこしぼの梅」と呼び、寺で
 は代々たいせつにしたといひます。

さやまの昔ばなし

42

このコーナーでは、昔から市内で語り
継がれている言い伝えなどを、池原さん
流の描画で紹介します。



編集後記

能登半島地震の被災地へ派遣された5名の応援職員から話を聞きました。その中で共通していたことは、被災地ではメディアで報道されないさまざまな困りごとがあることです。また、被災地の方々が外部ボランティアへ温かく接する姿を目の当たりにしたということでした。そうしたエピソードを語る職員の声にだんだんと熱が入っていくのが伝わってきます。当事者でない私たちは、被災地の壮絶さや被災者の苦しみを想像することしかできません。しかし、今回被災地の方々と接した職員の話と意見を聞いたことで、ほんの少し前まで私たちと何ら変わらない生活をしてきた人々が、突然の災害に翻弄されていることをより一層実感することとなりました。その上で、災害に関する啓発の重要性を改めて考え、広報さやまでは2カ月連続で防災ページを掲載しています。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式X
(旧Twitter)



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama

